

「捨てる」から 「再生」へ

—ごみ減量化とリサイクルを目指して—

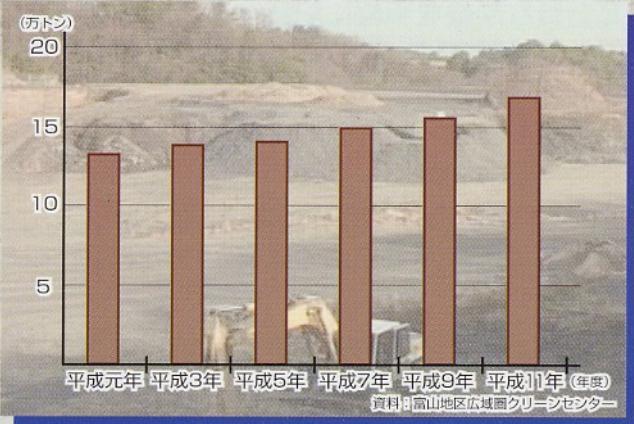
富山地区広域圏 リサイクルセンター

多くの不燃ごみが運び込まれるリサイクルセンターには、ごみの資源化施設や分別施設があります。



急増するごみの量

年々増加するごみのために、最終処分場の不足が問題となっています。このままでは・・・。



古紙の再生に取り組む

古紙を原料として紙製品を作る製紙会社では、製造工程において、いろいろな工夫がなされています。



富山地区広域圏 クリーンセンター

燃えるごみを焼却処分しているクリーンセンターでは、ごみの問題に対応するため新施設を建設中です。



■協力委員
・新夕真希夫 富山市立奥田小学校教諭
・宮川 雄介 舟橋村立舟橋中学校教諭

■制作スタッフ
・中村 啓志 富山県映像センター 課長
・原田 一義 同 研究主事
・井澤 光弘 同 研究主事
・友坂 信一 同 技師
・日合 光悦 同 技師

■資料提供・撮影協力
・富山地区広域圏リサイクルセンター
・富山地区広域圏クリーンセンター
・富山地区広域圏常願寺ハイツ ・富山市環境センター
・氷見市リサイクルプラザ ・立山製紙(株)
・(株)まるまん ・(株)タクマ ・木村産業(有)